



長島町

社協だより

新春号

第21号

令和3年1月発行

このマークは社会福祉協議会の「社」を図案化し、「手をとりあって、明るくいしあわせな社会を建設する姿」を表現しています。

発行・兼編集 長島町社会福祉協議会
編集責任者 事務局長 杉原 幸弘

長島町鷹巣1659番地1(長島町保健福祉センター内)
電話 0996-86-0190 FAX 0996-86-0951
HP <https://www.shakyo.or.jp/hp/1752/>



鷹巣児童クラブ



デイサービス スケッチ大会



若返りサロン(汐見公民館)



子育てひろば 'うーちゃん' サンタ

会長・事務局長 新年のご挨拶	2
地域支え合いボランティア養成講座	3
ボランティア登録&依頼募集	3
デイサービス	4
子育てひろば“すまいる”	4
鷹巣児童クラブ	5
ふれあい・いきいきサロン	5

福祉体験学習	5
長島町手をつなぐ育成会の活動	6
規模を縮小して 杉ノ段招魂祭開催	6
長島町母子寡婦福祉会の活動	6
日本赤十字社会費実績報告・義援金受付中	7
共同募金実績報告	7
ご寄付お礼	8

新年のご挨拶



社会福祉法人 長島町社会福祉協議会

会長 中納 武徳

あけましておめでとうございます。

町民の皆様には日頃より、当協議会の事業推進にご理解とご協力を賜り、この場をお借りしまして深く感謝申し上げます。

さて皆様におかれましては、昨年発生した新型コロナウイルス感染症の世界的大流行により、今まで経験したことのない新しい年をお迎えのことと存じます。また、新型コロナウイルスの終息の見通しが立たない現状に不安が募る日々が続いていることと存じます。

コロナ禍により新しい生活様式を求められる時に社会福祉協議会としては、町民の福祉の拠点として今までの福祉活動に加えて、町民の方々が何を求めているかお声を聞き、「社協」としての対応を関係機関と今まで以上に連携を深め、迅速に対応してまいりました。

コロナ禍で町民の皆様が不安や不便を感じている日々を過ごしておられる中、町民の福祉のため必要とされる「社協」を目指して役職員一同努力してまいりますので、今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

結びにコロナ禍の一日も早い終息と皆様のご健勝をお祈りして新年のご挨拶いたします。

社会福祉法人 長島町社会福祉協議会

事務局長 杉原 幸弘

あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて昨年は、新型コロナウイルス感染症の広がり、人と人とが距離を取り、接触する機会を減らすことが求められました。このため地域の福祉活動やボランティア活動は休止や延期等活動自粛を余儀なくされました。

また災害が相次ぎ、特別警報が発令された7月の豪雨では「これまでに経験したことのない」大雨や9月の台風接近などで、町内あちこちに被害が発生しました。

災害が発生した場合に社会福祉協議会としてやるべきこと、できることをもう一度見直さなければと痛感したところです。

今後も町行政をはじめ町民の皆様と連携・協働のもと、社会福祉協議会の一層の充実のため努力を続けて参りますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この一年が皆様方にとって、良い年でありますようお願いいたします。新年のご挨拶いたします。



令和2年度 地域支え合いボランティア養成講座

コロナ禍で延期していました「令和2年度地域支え合いボランティア養成講座」を次の日程で開催します。

今回は、ボランティア講座を受講されたか

たや、ボランティア活動に取り組んでいるかたを対象にした内容となっていますが、定員に余裕がある場合は、一般のかたの受講も可能です。

内 容	日 程	申込締切	講 師	定員	場 所
マイナス感情のコントロール方法 －一人ひとりに寄り添ったボランティア活動のために－	2月18日(木) 13:30～15:30	2月5日(金)	NPO法人 かごしまメンタルパートナー協会 理事長 江並 智子氏	20名	長島町保健福祉センター
家事ボランティア掃除のコツ －家庭用洗剤でガスコンロや換気扇をきれいに－	2月27日(土) 13:30～15:30	2月12日(金)	ライフプランアドバイザー 引地 美枝子氏	20名	長島町保健福祉センター
長島町で災害ボランティア －災害と避難所の運営について(カードゲーム「HUG」)－	3月4日(木) 13:30～16:00	2月19日(金)	長島町役場 総務課(東分遣所) 北村 昭光氏	20名	東分遣所

お問い合わせ
お申込み

長島町社会福祉協議会 電話 86-0190

長島町地域包括支援センター 電話 86-1153 (長島町役場 介護環境課内)

お問い合わせは、
長島町社会福祉協議会
電話 86-0190 まで。



長島町ボランティアセンターでは、ボランティア活動に協力してくださるかたを募集しています。
活動内容は、イベントボランティア、生活支援ボランティア(電球の交換や家具の移動、買い物支援など)です。
また、ボランティア活動の依頼も受け付けています。

**ボランティア
登録&依頼募集**

みんなの力で
ふだんの
くらしを
しあわせに



ボランティアとは？

やさしさや思いやりを行動に表すこと

デイサービス

本町いきいきフラワークラブ 花の展示 (12月9日～12月11日)



デイサービス スケッチ大会



本町いきいきフラワークラブの作品を使い
スケッチ大会（脳トレ）を行いました。

皆さん凄く綺麗にスケッチされていて満足
そうでした。

出来上がった作品はそれぞれ持って帰って
いただきました。

デイサービス レクリエーションリハビリ お手玉飛ばし (2人1組競技)



2人1組になり息を合わせてお手玉を得点
板に乗るように飛ばし、合計点を競います。
得点の多い順番で1位を決め、優勝者を表
彰しました。



月曜日 優勝者

各組の 優勝者



火曜日 優勝者



水曜日 優勝者



木曜日 優勝者



金曜日 優勝者



ベビーマッサージの様子

近隣のコロナ感染状況
と三密（密集、密閉、密
接）に気をつけながら運
営しています。
開所の状況や場所につ
いては、長島町社会福祉
協議会のホームページ又
は毎月発行している広報
をご覧ください。広報は
長島町保健福祉センタ
ーのほか、長島町役場、鷹
巣・平尾診療所にも掲示
してあります。

子育てひろば
すまいる

子育てひろば

会 場：長島町保健福祉センター

開所日：月・水・金曜日 10:00～15:00

※ただし、健診等と日程が重なる時は、場所を
変更することがあります。

※利用料は無料ですが、材料費は実費徴収することがあります。

獅子島出張ひろば

会 場：獅子島アイランドセンター

開所日：火・第1、第4木曜日 10:00～15:00

ふれあい・いきいきサロン

咲楽会（さらくかい：馬込公民館）

活動日：毎週火曜日 10時から



新聞紙レクリエーション。
誰が一番上手に長く裂けたかな？



活動の合間にアルコールで手指消毒

コロナ禍ですが、自宅にこもったきりだと気持ちも減入り、身体機能も低下してしまいます。自宅での軽い運動を心掛けましょう。
また、感染予防に気を配りながらサロン活動をしているところもあります。
参加者の皆さんは、地域の人たちと交流があることで表情がいきいきとしています。

長島町社会福祉協議会（☎86-0190）では、ふれあい・いきいきサロンの運営のご相談を承っています。
また、レクリエーション道具の貸し出しもできます。

鷹巣児童クラブ



土曜日。この日は天気も良く、
外でお弁当を食べました。



紅白に分かれてドッジボール

鷹巣児童クラブの登録は現在57人です。寒さをものともせず、毎日の外遊びを楽しみにしています。
異年齢の子どもたち同士が協力したり、時には喧嘩もしながらにぎやかに過ごしています。

福祉体験学習——コロナ禍での福祉教育——

蔵之元小学校で3年生から6年生の39人の児童が、11月から12月にわたり、「心のバリアフリー」というテーマで福祉の学習を行いました。「長島町ロバの会」による「認知症サポーター養成講座」では認知症について学び、福祉体験学習では「高齢者疑似体験」と「車イス体験」で高齢者と障害者の学習を行いました。

児童はどの内容にも真剣に取り組んでおり、認知症の学習では「認知症は治る病気かと思っていたけれど、そうじゃないことが分かった」、高齢者疑似体験では「身体が動かしにくく感じた」「耳が聞こえづらく、友達が何を言っているかよく分からなかった」、車イス体験では「簡単そう



車イス体験



高齢者疑似体験

に見えたけれど、車イスの操作が難しかった」といった感想が寄せられました。
肥後広行校長は、「正しい福祉の知識を身に付けられ、とてもよい機会となった。今後は教育課程に入れるなどして計画的に学習に取り入れていきたい」と話されていました。

獅子島中学校では、11月16日に中学1年生5人が「高齢者疑似体験」と「車イス体験」を行いました。これは、町内の介護施設での実習を前に行われたものです。
生徒は二人一組になり、声掛けなども優しく丁寧にしていました。「車イスに乗ると、スピードが速く感じるから、押すときはゆっくり歩こう」「高齢者は音が聞こえづらい」「白内障は文字が読みにくかったり、色が



高齢者疑似体験



車イス体験

長島町社会福祉協議会では、福祉教室のご依頼・ご相談も承っています。

長島町手をつなぐ育成会の活動

令和2年度は新型コロナウイルスの影響を受け、この小さな会でさえも行事のほとんどが中止になりました。寒くなり、しばらくは新型コロナウイルスとインフルエンザに注意しながらの生活になります。

《会員同士の交流会》

令和2年3月15日、唐隈公民館で懇親会を開催しました。和やかな雰囲気の中、会員同士で心配事を相談したり会話を楽しんだりしました。



会員には一人暮らしのかたもあり、支援が必要なこともあることを感じております。町民の皆様には、何か気づかれたことがありましたらご連絡くださいますようお願いいたします。

規模を縮小して 杉ノ段招魂祭開催

令和2年9月30日、行人岳の杉ノ段招魂墓地において、杉ノ段招魂祭が開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典の出席者の規模を縮小して実施し、子どもたちの相撲や剣道・弓道などの神賑行事は残念ながら中止となりました。

式典では、川添健町長、林義明町議会議長、濱畑順一遺族会会長が慰霊の言葉を述べたあと、各団体代表の方々が玉串を捧げました。

なお、例年執り行われている獅子島招魂祭、町戦没者追悼式は中止となりました。



遺族会長玉串奉典

長島町母子寡婦福祉会の活動

《母子寡婦会研修会》

令和2年9月20日、北薩地区で母子寡婦会研修会を行いました。コロナ禍でもあり、感染予防をした上での実施となりました。

子どもたちと一緒に牛車に乗ったり、風鈴の絵付け体験をしたりと貴重な体験ができました。



阿久根市 農園ガーデン空



出水市 武家屋敷

《7月豪雨災害に寄付》

長島町母子寡婦福祉会では、令和2年7月豪雨で被災された方々の支援に役立ててほしいと、代表の坂口静子さんより長島町社会福祉協議会を通じて義援金を寄付しました。

また、今年は会員が集まってボランティア活動することができないため、各々でペットボトルキャップの収集に取り組みました。



長島町のひとり親家庭と寡婦の皆さん、私たちはお互いに支え合う活動ができたと思っています。母子寡婦会となっておりますが、父子のかたも含まれます。一緒に活動されませんか。



ご協力ありがとうございました。

日本赤十字社会費 実績報告

・一般会費 (2,923件) …… 1,461,500円

今年度も5月から6月末まで赤十字増強運動を実施し、町民の皆様にご協力いただきました。

日本赤十字社は、国内外の災害救護の他にも、救援物資の備蓄整備、講習会の実施。血液事業などさまざまな活動をしており、その資金全てが皆様からいただいている会費で支えられています。

義援金受付中

現在、

- * 平成29年大雨災害義援金
- * 平成30年7月豪雨災害義援金
- * 令和元年台風19号災害義援金
- * 令和2年7月豪雨災害義援金

を受付中です。

皆様のご協力をお願いいたします。



赤い羽根共同募金運動へのご協力 ありがとうございました！

平成31(令和元)年度 募金額…1,722,882円

- ◆戸別 (全公民館合計) ……1,515,500円
- ◆学校 (全12小中学校) ……59,595円
- ◆イベント (造形展 他) ……80,502円
- ◆職場 (長島町役場 他) ……32,953円
- ◆その他 (店舗 等) ……34,332円



県共同募金より交付された助成金…1,135,739円

- ◆広報事業 ……260,283円
- ◆ボランティア活動事業 ……63,462円
- ◆ふれあい・いきいきサロン事業 ……27,240円
- ◆学校緑化推進事業 ……50,820円
- ◆自治公民館連絡協議会活動助成 ……250,000円
- ◆心配ごと相談 ……200,000円
- ◆地域支え合い事業 ……32,760円
- ◆福祉功労者表彰事業 ……23,474円
- ◆バス停ベンチ設置 ……227,700円

赤い羽根共同募金運動について

☆「赤い羽根」は共同募金のシンボル

「赤い羽根」は、共同募金運動のシンボルです。「赤い羽根」を共同募金のシンボルとして使ったのは、アメリカが最初です。

これにヒントを得て、日本でも1948年(第2回)の運動から、不要になった鶏の羽根をシンボルとして使うようになりました。

アメリカの先住民族は、いろいろな色の羽根かざりを頭などにつけていましたが、羽根には色によって意味がありました。

勇気のある行いや、良いことをした人が「赤い羽根」をつけていたと言われています。



☆ いつから始まったの？

日本の「赤い羽根共同募金」は、今から73年前の1947年に始まりました。

太平洋戦争が終わって、焼け野原でたくさんの人たちが苦しんでいる中で、助け合いの「赤い羽根共同募金」が始まり、最初は、戦争で家や家族をうしなった子どもたちのために、寄付が役立てられました。だれもが苦しい生活でしたが、5億円をこえる寄付が集まりました。

☆ 共同募金会によって実施

「共同募金」は、国や市区町村ではなく、共同募金会という社会福祉法人の団体によって行われています。鹿児島県では、鹿児島市に県共同募金会があり、内部組織として各市町村に共同募金委員会を設置しています。長島町では、社会福祉協議会内にあります。



ご寄付ご芳名

皆様からのご寄付深くお礼申し上げます。厳しい経済状況の中でお寄せいただいた善意に深く感謝いたします。(敬称略)

(令和2年7月～令和2年11月)



本宮山大永梶中大牧濱増長石大榎脇濱山林鶴濱加岩小瀬濱
田原下堂木原屋川畑田井原堂田田口口長畑堂切田山崎
安ミ茂正美ム秀大ユ啓マウ利サ純幸イク加代文秀セツ一久美子
夫エ子剛均子子保文祐エー子ノ光エ弘輝エ悟子博利子美子
城山山浦火唐指平広山指藤汐唐平福山加唐脇加母唐山茅
川門ノ尾中牧門之江元見限南浦中堂隈崎堂木隈中屋
内野中底浦隈江南野野江元見限南浦中堂隈崎堂木隈中屋

◆香典返しご寄付

(ご芳名)

(公民館名等)

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和2年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額・年間保険料(1名あたり)

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術	入院中の手術	65,000円	
	保険金	外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、12/31～1/3を除きます。)

損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

営業時間: 平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

〈SJNK19-12918 2020.2.10 作成〉

あ と が き

あけましておめでとうございます

旧年中は社会福祉協議会にご協力いただき、ありがとうございました。

本年も皆さまにとって愛される社会福祉協議会を目指し、職員一同がんばってまいります。

本年もよろしくお願い致します。

= 職員一同 =

